



# 世界天文年2009

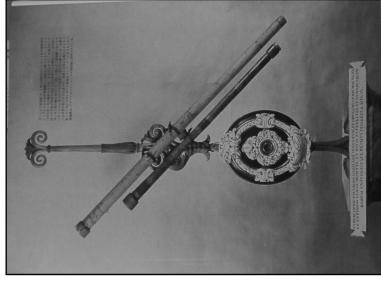
製作：姫路市宿泊型児童館・星の子館  
http://www.city.himeji.lg.jp/hoshinoko/

## ① ガリレオとその発見①

— <http://www.astronomy2009.jp/> —

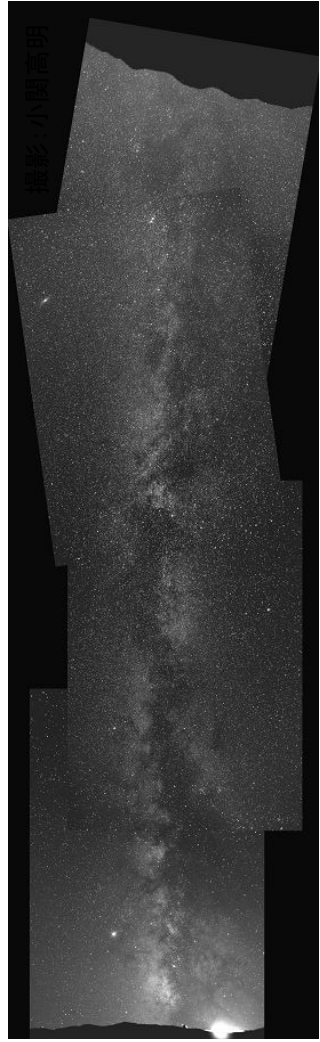
2009年はガリレオ・ガリレイが初めて望遠鏡を夜空に向けた1609年から400年目の節目の年。それを記念して、国際連合・ユネスコなどは、2009年を世界天文年と定めました。世界中の人々に夜空を見上げてもらい、宇宙・地球・人間の存在に思いを馳せ、自分なりの発見をしてもらうこと。それが世界天文年の目的です。

イタリアの科学者ガリレオ・ガリレイ。物理学や天文学においてさまざまな発見をしました。なかでも有名なのが、当時、発明されたばかりの望遠鏡を星に向けて天体観察をし、それまで知られていなかった宇宙の姿を次々に明らかにしたこと。彼が明らかにした宇宙の姿を、一部、ご紹介しましょう！



ガリレオの望遠鏡

### ● 天の川は星のあつまりだった！



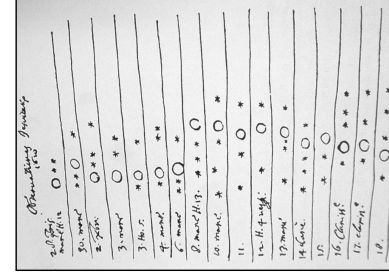
雲のように見える天の川も、望遠鏡で覗くと無数の星の集まりでした。現在では、天の川の正体は渦を巻いた星々の大集団、銀河系であることが明らかになっています。

### ● 月には穴があいていた！

当時、天は神が住む完全な世界だと信じられていて、月も完全な球体だと思われていました。しかし、実際にはたくさんクレーターに覆われた、起伏に富んだ世界だったのです。



ガリレオによる月面のスケッチ



ガリレオによる木星の衛星のスケッチ

### ● 木星の周りを小さな星が回っている！？

木星を望遠鏡で観察したガリレオは、木星のそばに輝いている星が日ごとに変わっていることに気がつきました。丹念に観察を続けたガリレオは、これらの星が木星の周囲を回っていることをつきとめ、地動説を確信したと言われています。今ではこれらの星をまとめてガリレオ衛星と呼んでいます。



木星とガリレオ衛星  
(左からガニメデ、木星、イオ、エウロパ。木星の下はカリスト)

撮影：塚田 健

2009年

宇宙 … 解き明かすのはあなた

です！